

「広島に住んでいるのに原爆のことをあまり知らない」「ヒロシマのことをもっと知りたい」「平和のために何か行動したい」と思っている方、一緒にヒロシマと平和について考えてみませんか。

この講座を通じて、平和への思いを深め、平和な世界の実現に向けた行動のきっかけにいただければと思います。



- 開催日：10/17、10/31、11/7、11/21、12/5、12/19
(いずれも土曜日、全6回)
- 時間：13:30～17:00
- 場所：広島平和記念資料館、まちづくり市民交流プラザ ほか
(開催日によって場所が変わります)
- 受講料：無料
- 募集定員：30名程度(応募多数の場合は抽選)
- 申込条件：広島市内に在住または通勤・通学している18歳以上の方
- 主催：広島市、(公財)広島平和文化センター、広島市立大学
- その他：高齢者いきいき活動ポイント対象事業

開催日	プログラム(予定)	場所
第1回 10/17	●袋町国民学校地下室の奇跡ー生存児童3人の戦後 中国新聞社 特別編集委員 西本雅実 ●フィールドワーク(袋町小学校平和資料館)	まちづくり市民交流プラザ 北棟6階 マルチメディアスタジオ
第2回 10/31	●被爆体験講話 ●ヒロシマを受け継ぐ	広島平和記念資料館 地下1階 会議室1
第3回 11/7	●永井隆博士が残したもの 永井隆記念館 館長 永井徳三郎 ●被爆体験を語り継ぐ～家族・交流証言者として～ 家族・交流証言者 三根礼華(長崎市) ●ヒロシマ・ナガサキの思いをつなぐ 広島市立広島商業高等学校	
第4回 11/21	●被爆体験詩の朗読体験 演劇集団ふらっと ●ヒバクシャ国際署名を通してふれた被爆者の思い 被爆者国際署名キャンペーンリーダー 林田光弘	
第5回 12/5	●五輪と平和～戦没オリンピック選手の足跡～ 広島市立大学名誉教授 曾根幹子 ●世界の平和を考えよう JICA 研修員	
第6回 12/19	●グループ討議 ひろしまジン大学 代表理事 平尾順平 ●感想発表、統括、閉講式	

※プログラムは変更する場合があります。あらかじめ御了承ください。

申込方法 裏面の申込書に必要事項を記入の上、郵送、FAX又はEメールでお申込みください。

- 申込期限：令和2年9月30日(水) 必着
- 申込先：(公財)広島平和文化センター国際部平和連帯推進課
〒730-0811 広島市中区中島町1-5
TEL (082) 242-8872 FAX (082) 242-7452
E-mail lecture@pcf.city.hiroshima.jp



↑スマートフォンは
こちらから

広島市ホームページからも申込ができます。



令和2年度

ヒロシマ・ピースフォーラム受講申込書

ふりがな		申込条件 (該当するものに☑ をしてください)	<input type="checkbox"/> 広島市内に在住
お名前			<input type="checkbox"/> 広島市内に通勤・通学
年代 (該当するものに☑ をしてください)	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上		
ご住所	〒 - ご連絡先 () - () - ()		
メールアドレス			
ヒロシマ・ピースフォーラムの受講について	※差支えなければご記入ください。 これまでに受講したことが ある (回) ・ ない		

記入いただきました個人情報は、本ピースフォーラムの目的以外では使用いたしません。